

3-3. 傷病分類別診療区分別点数

○チャート様式

形式:	横棒積み上げグラフ
グループ:	傷病大分類
系列:	診療報酬診療大区分
ページ:	医療機関機能分類 x (1日当たり点数、1件当たり点数)

○視点

傷病の違いによって外来診療の内容がどのように異なっているかを、診療区分別の医療資源の消費状況から分析するためのチャート。特に、1日当たりまたは1件当たりの診療区分別点数を傷病分類別に絶対値を含めて比較することで、医療機関の外来機能の差異に夜外来診療の違いを分析することができる。

○分析結果の要点

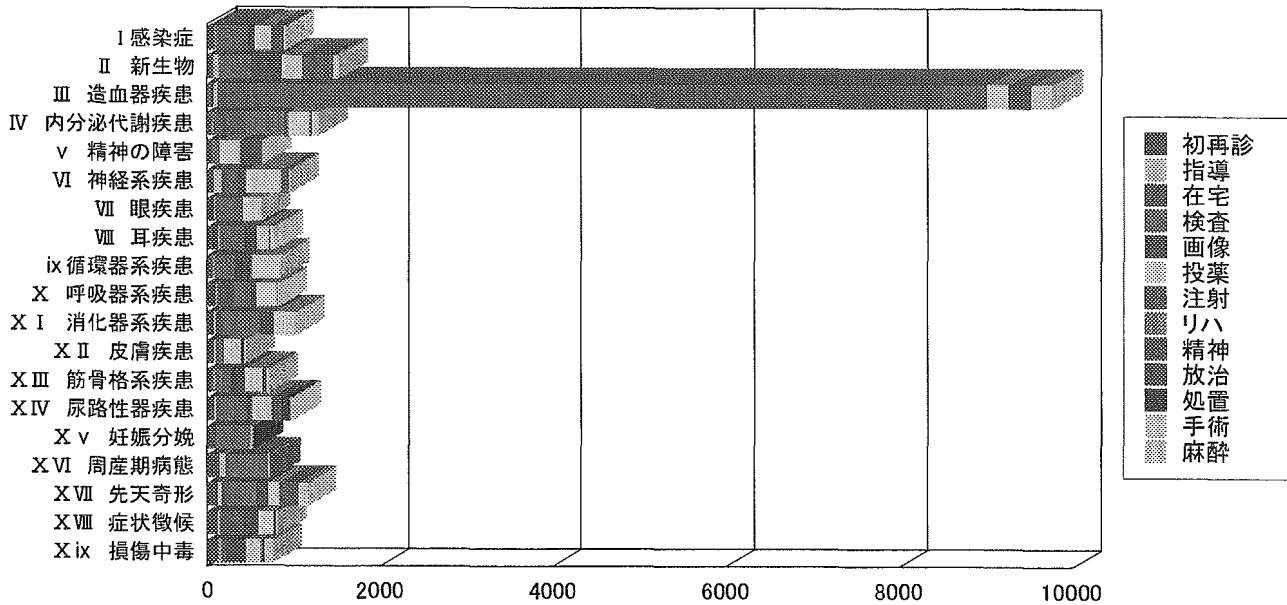
- ・特定機能病院では血液疾患の在宅点数が非常に高い。
- ・大学病院では新生物、造血器、内分泌代謝疾患、泌尿器疾患の1日当たり点数が1400点前後、1件当たり点数が2400点前後と高い。
- ・臨床研修病院では新生物、内分泌代謝、泌尿器、先天奇形の1日当たり点数が1200点前後、1件当たり点数が2400点前後と高い。
- ・国立病院では新生物、眼、呼吸器、妊娠、症状徴候の1日当たり点数が1200点前後と高く、妊娠関連の1件当たり点数が4500点前後と非常に高い。
- ・公立病院では血液疾患、泌尿器等の1日当たり点数が1200点から2300点と高い。
- ・公的病院では新生物、造血器、内分泌代謝、泌尿器の1日当たり点数が1200点前後と高い。
- ・社会保険病院では造血器、泌尿器の1日当たり点数が2500点から4000点と高い。
- ・公益病院では新生物、泌尿器、周産期の1日当たり点数が1600点から2000点と高い。
- ・民間大病院では新生物、内分泌代謝、神経、泌尿器の1日当たり点数が1600点前後と高い。
- ・民間中小病院では泌尿器の1日当たり点数が2000点前後と高い。

・診療所では泌尿器の1日当たり点数が1400点前後と高い。

傷病分類別診療区分別点数

1日あたり点数(W点/W日)

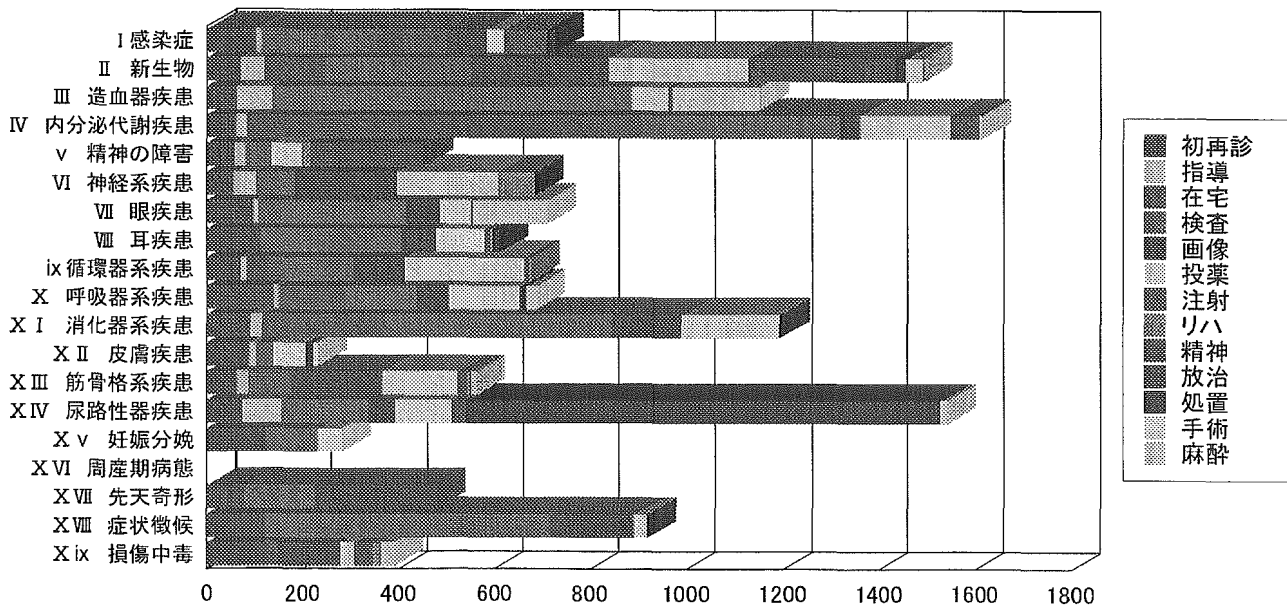
特定機能病院



傷病分類別診療区分別点数

W点/W日

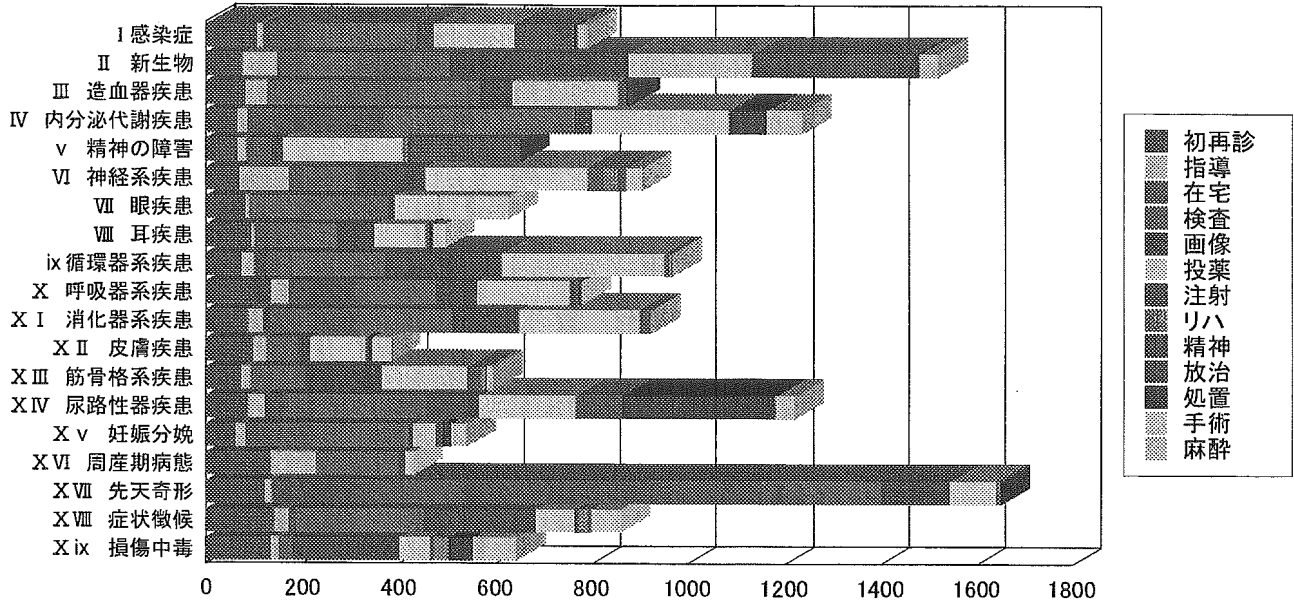
大学病院



傷病分類別診療区分別点数

W点/W日

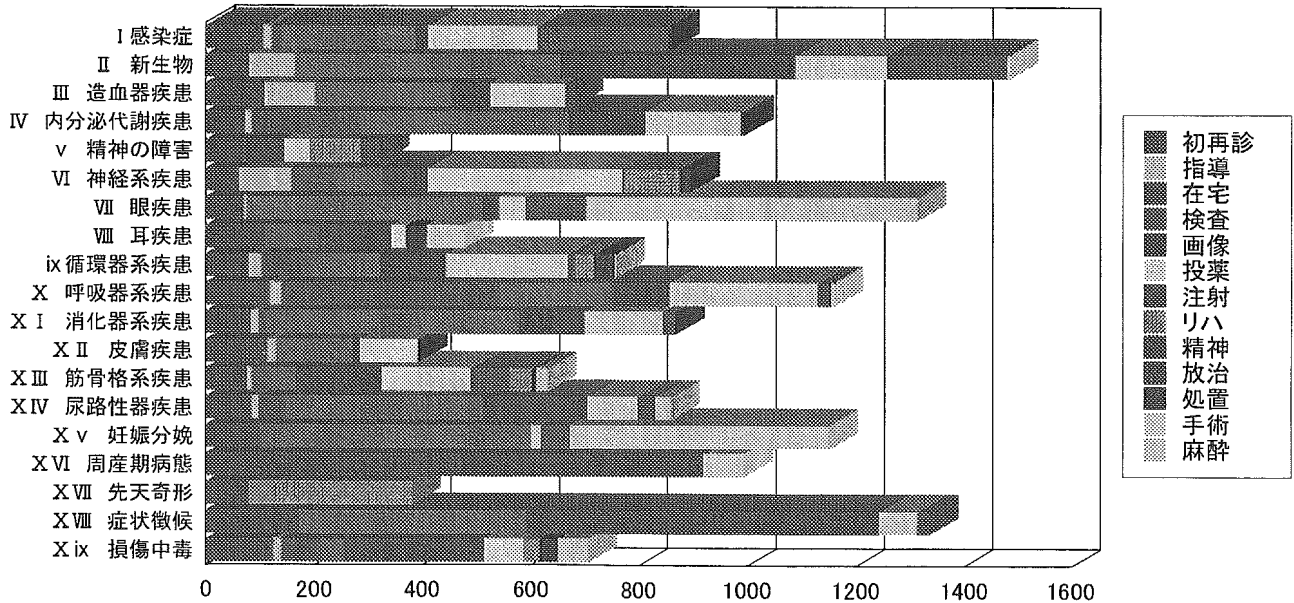
臨床研修



傷病分類別診療区分別点数

W点/W日

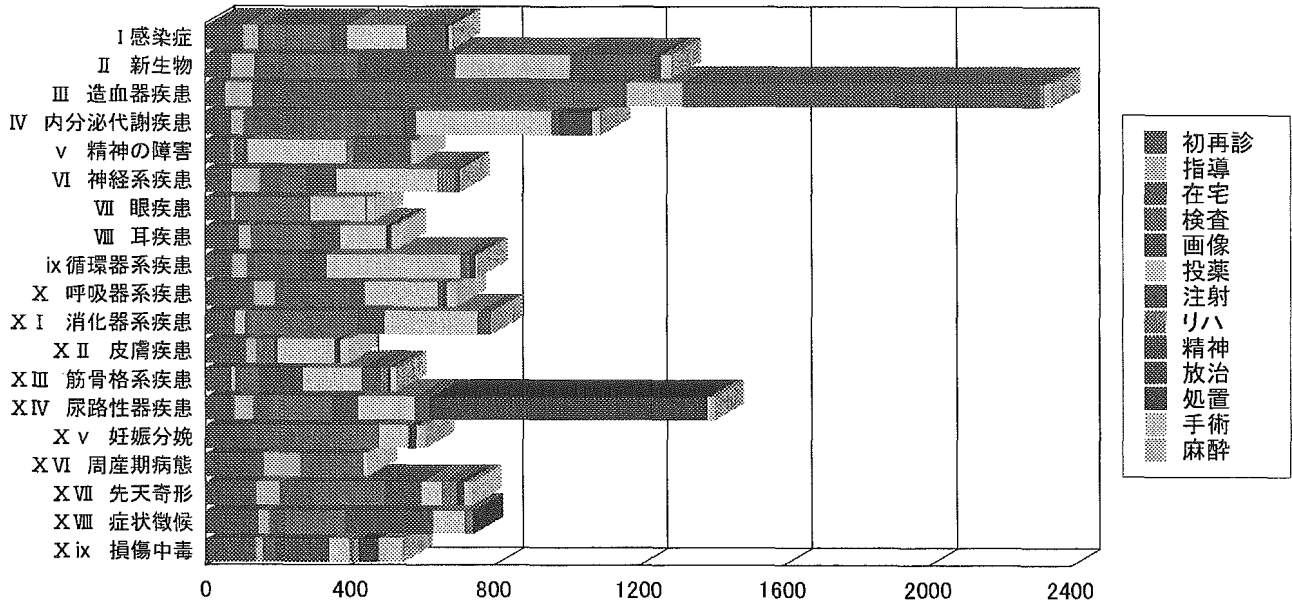
国立病院



傷病分類別診療区分別点数

W点/W日

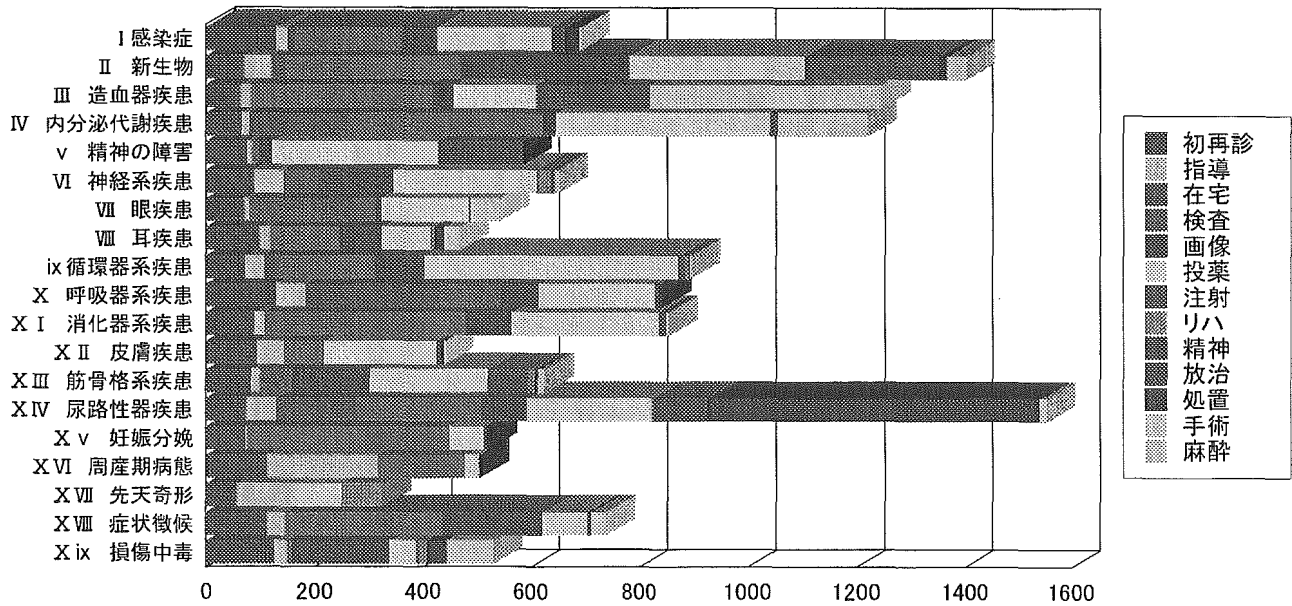
公立病院



傷病分類別診療区分別点数

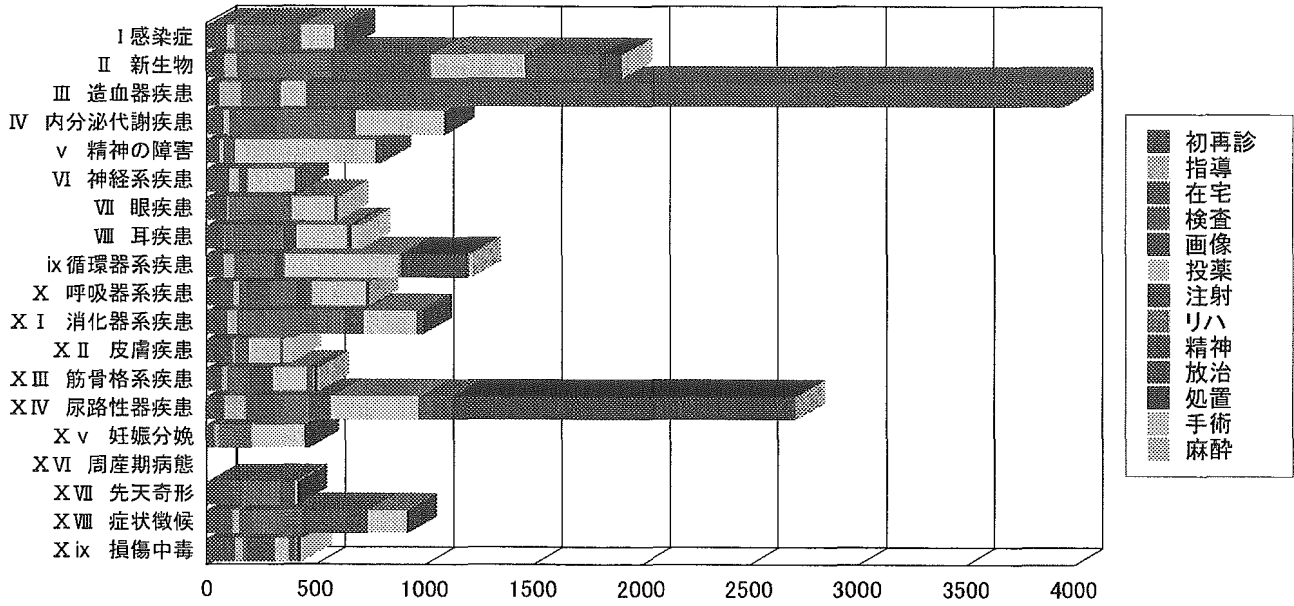
W点/W日

公的病院



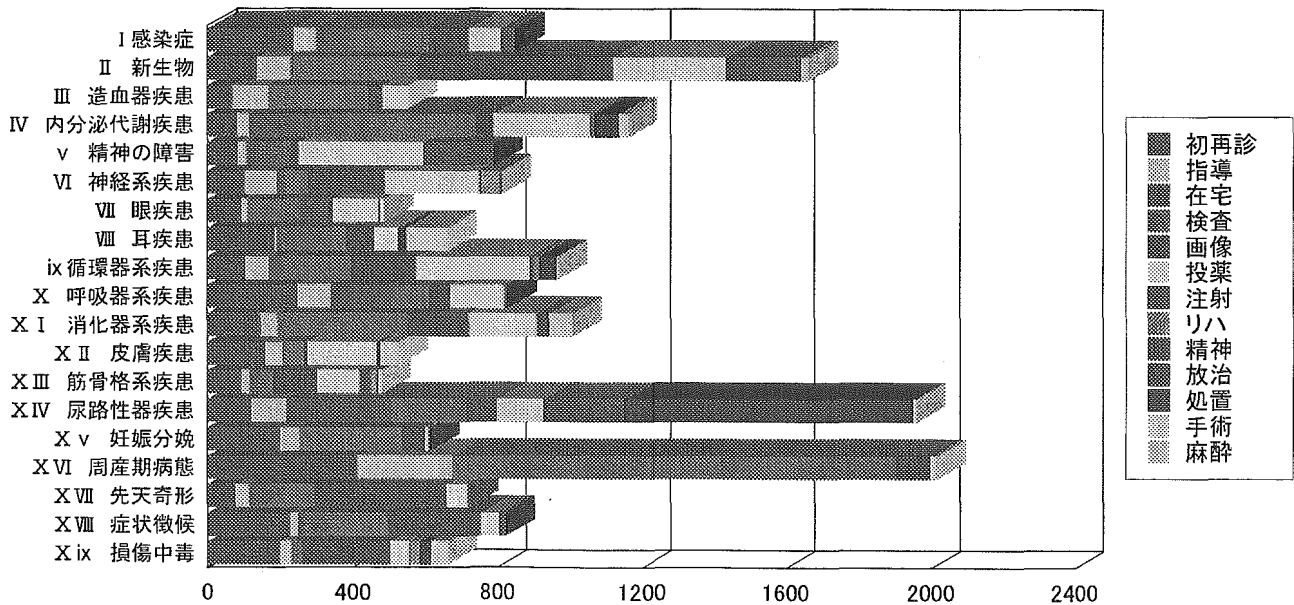
傷病分類別診療区分別点数

W点/W日
社会保険病院



傷病分類別診療区分別点数

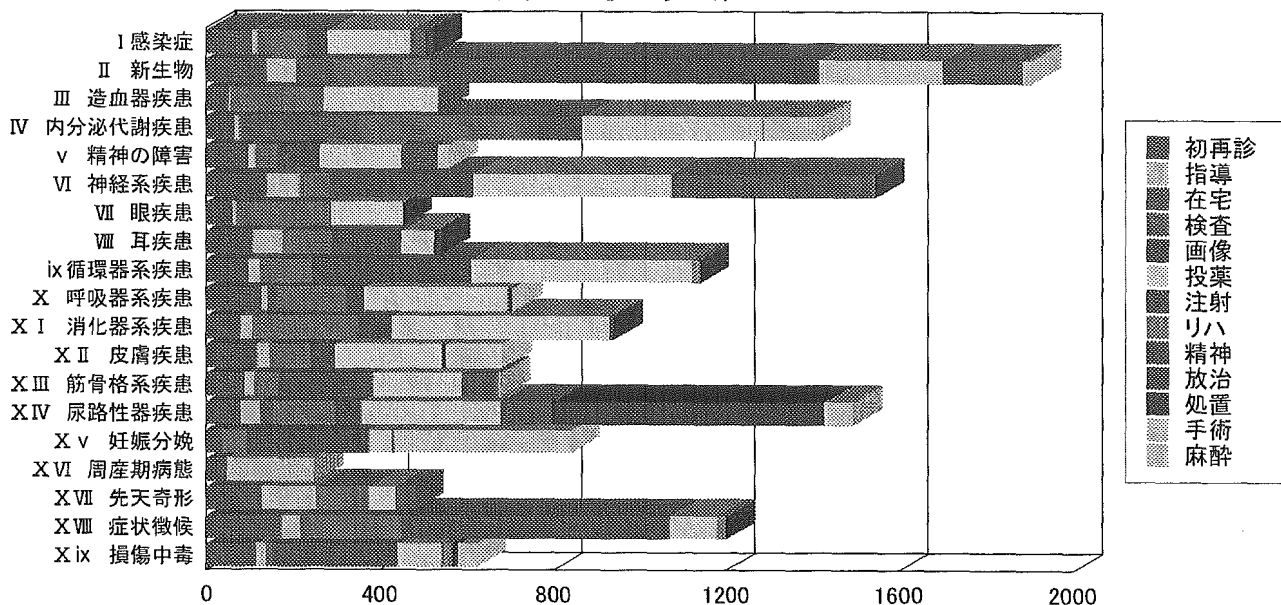
W点/W日
公益病院



傷病分類別診療区分別点数

W点/W日

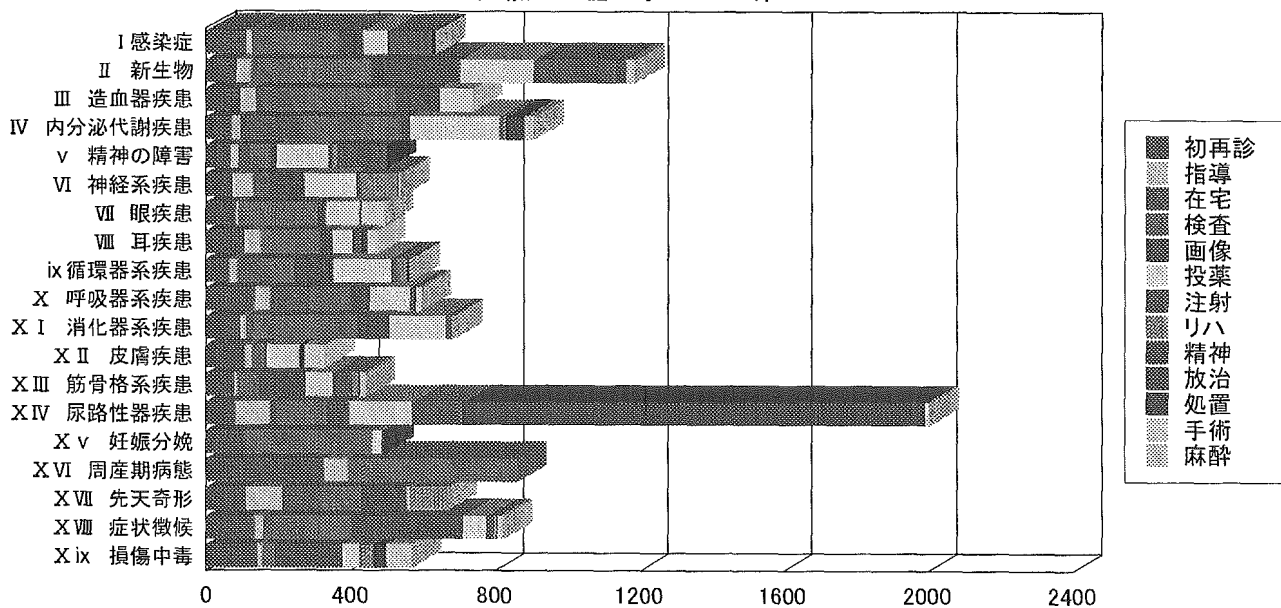
医療法人・個人等400床～



傷病分類別診療区分別点数

W点/W日

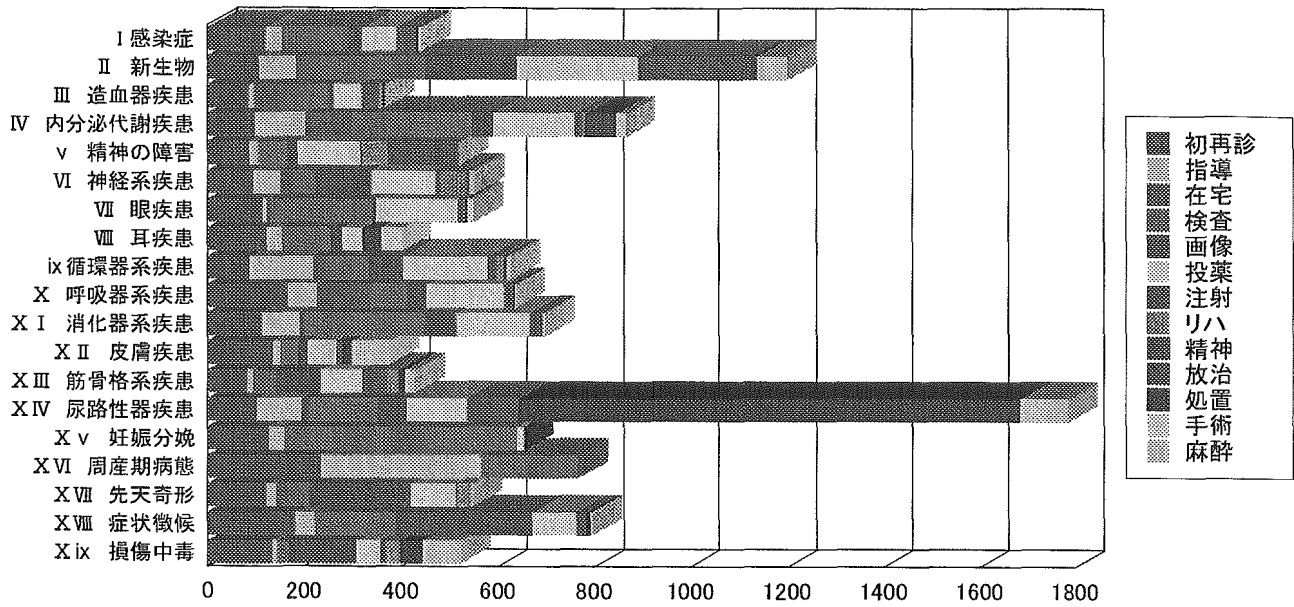
医療法人・個人等200～399床



傷病分類別診療区別別点数

W点/W日

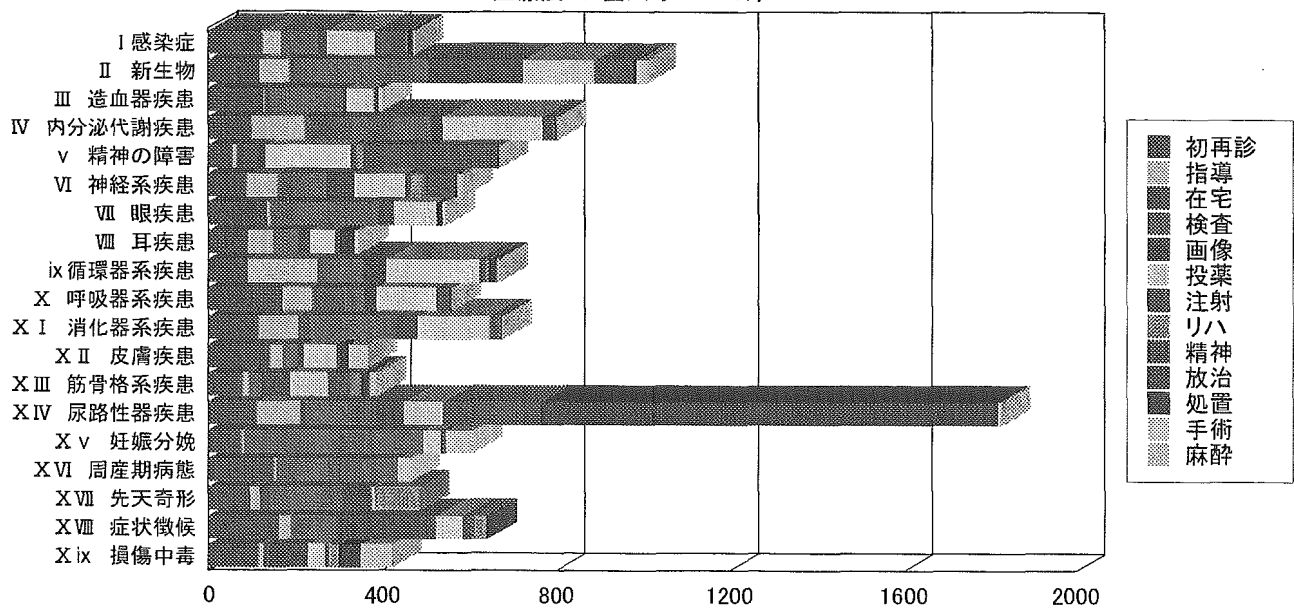
医療法人・個人等100~199床



傷病分類別診療区別別点数

W点/W日

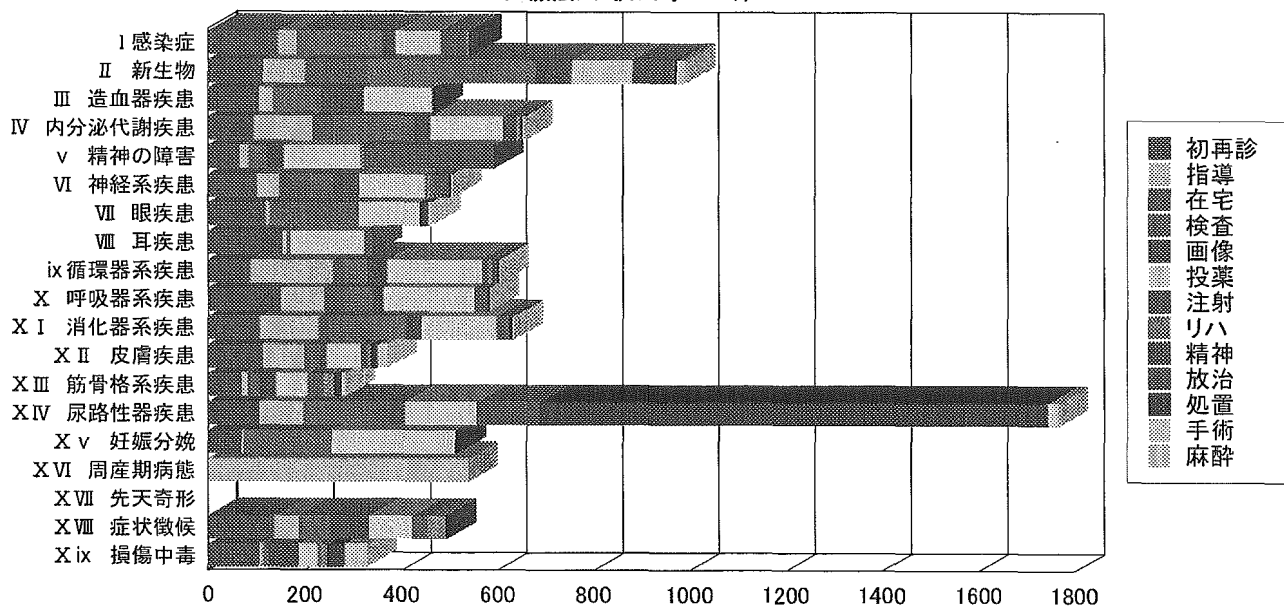
医療法人・個人等50~99床



傷病分類別診療区別別点数

W点/W日

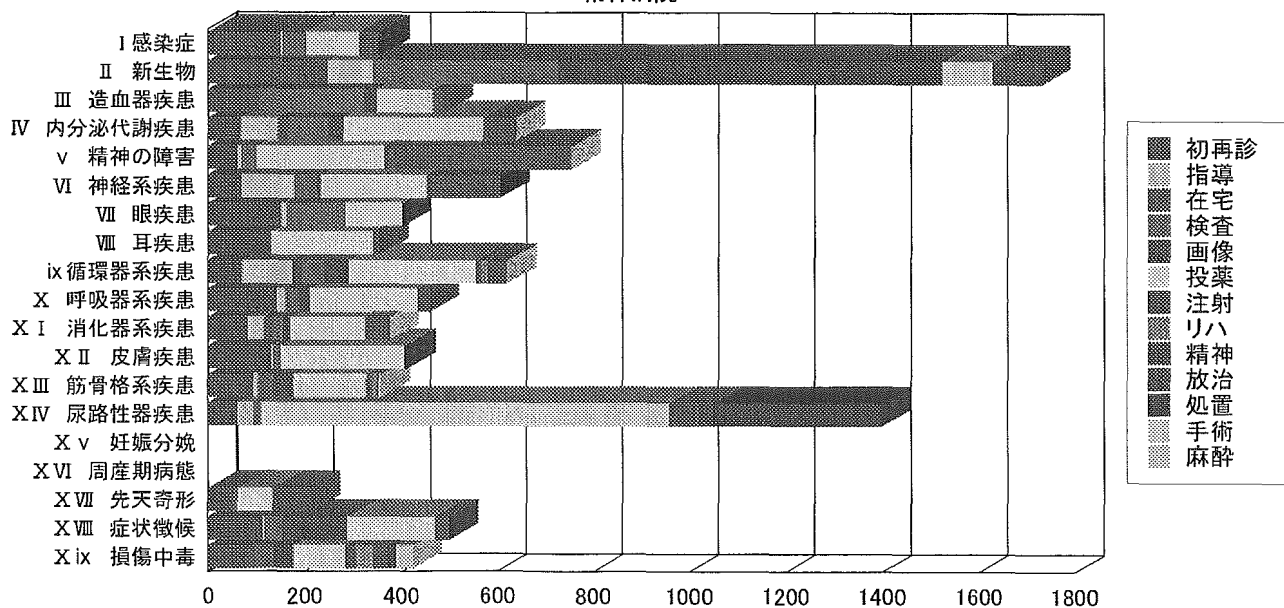
医療法人・個人等～49床



傷病分類別診療区別別点数

W点/W日

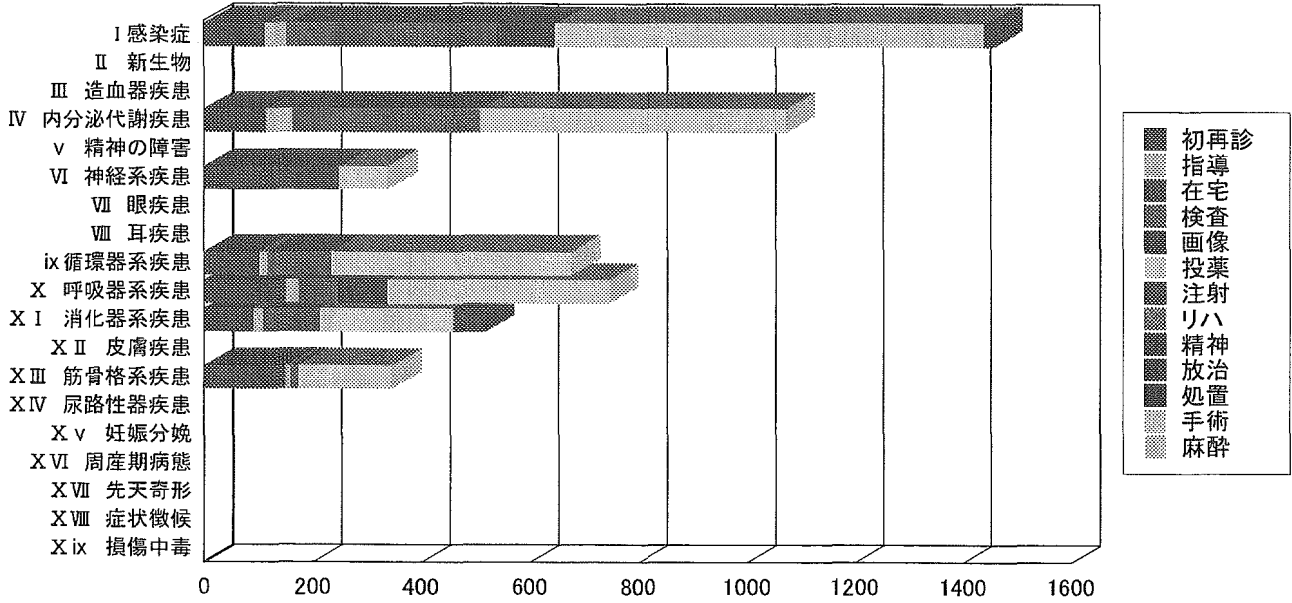
精神病院



傷病分類別診療区別別点数

W点/W日

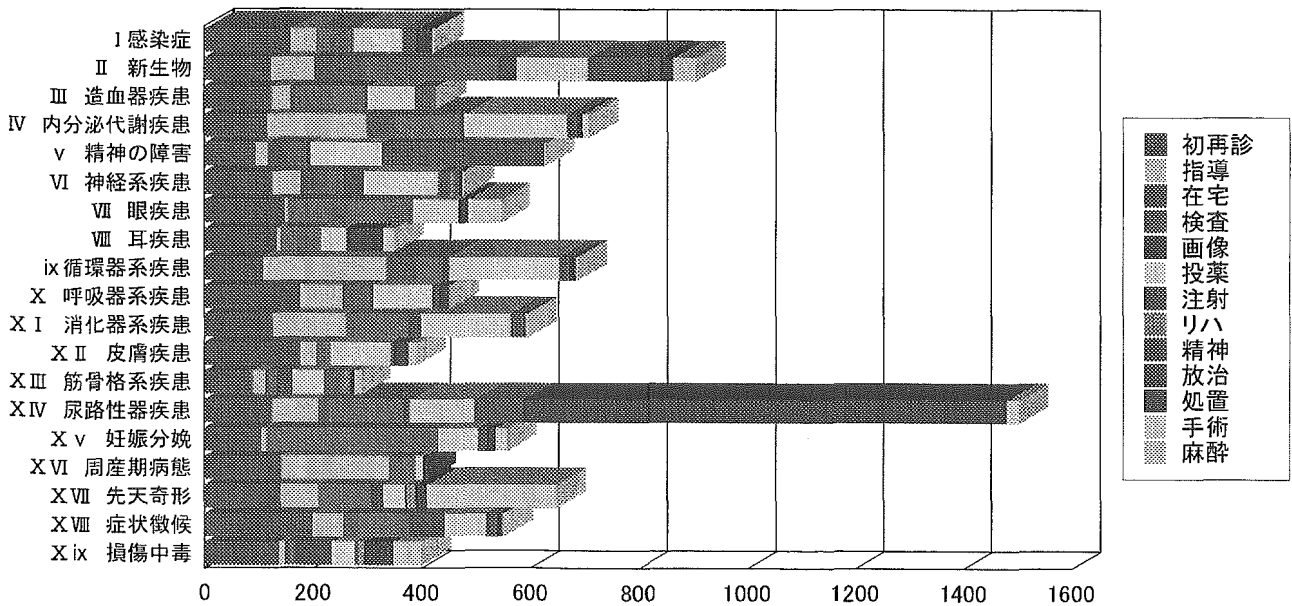
結核療養所



傷病分類別診療区別別点数

W点/W日

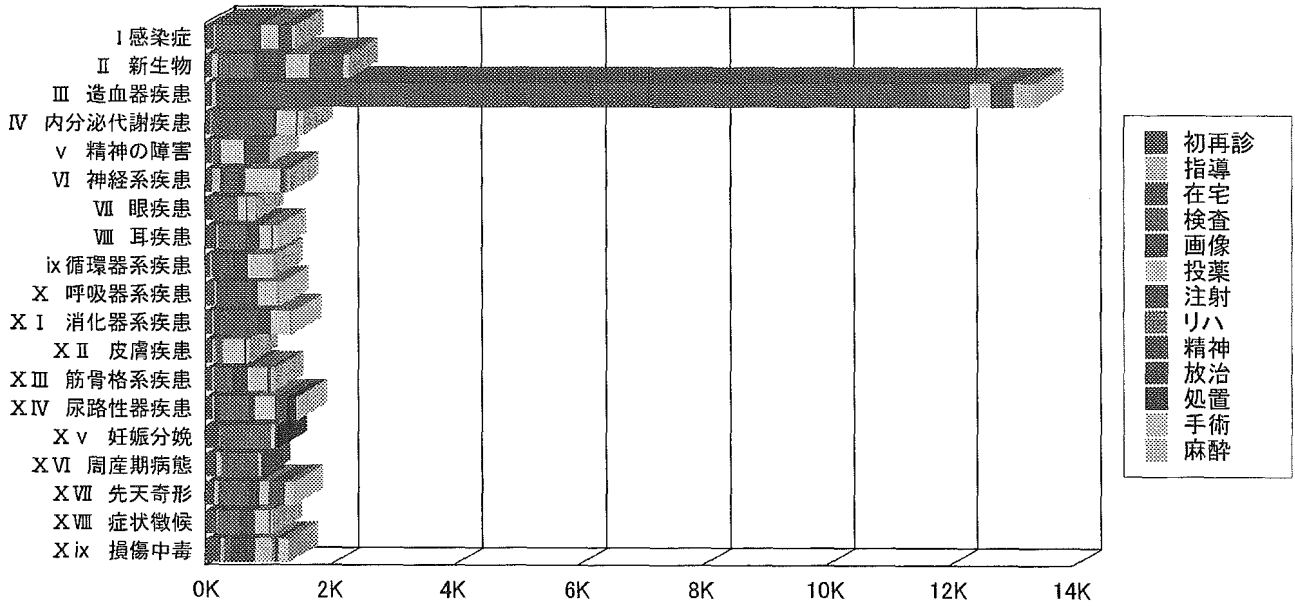
診療所



傷病分類別診療区別別点数

1件当たり点数(W点/W件)

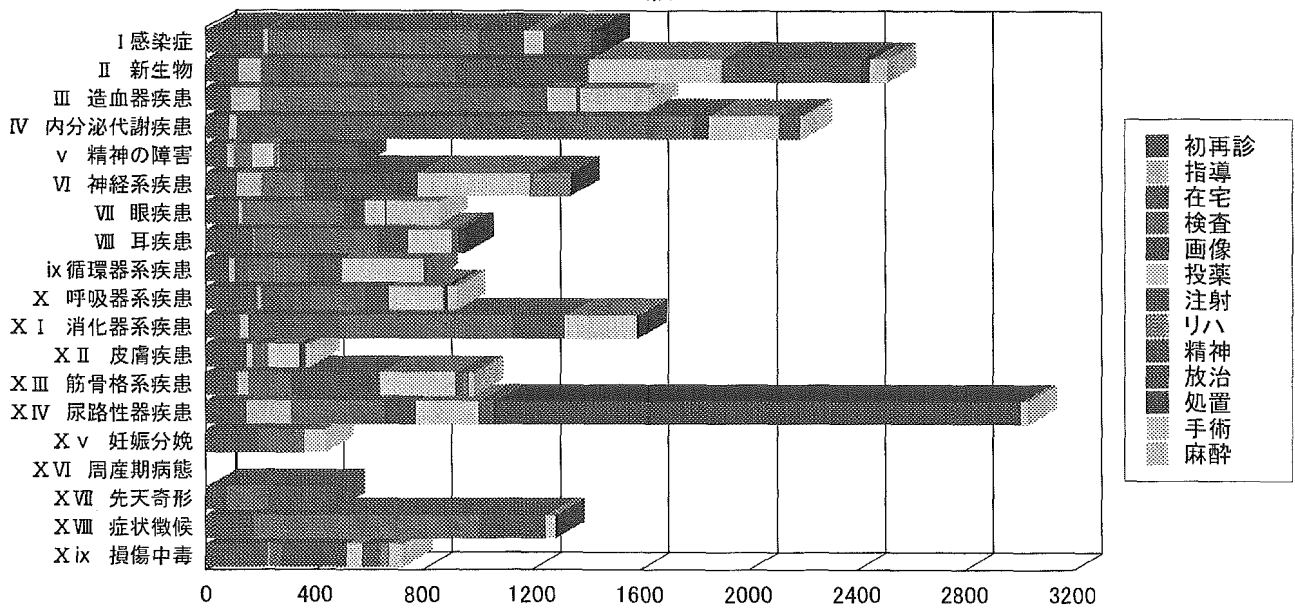
特定機能病院



傷病分類別診療区別別点数

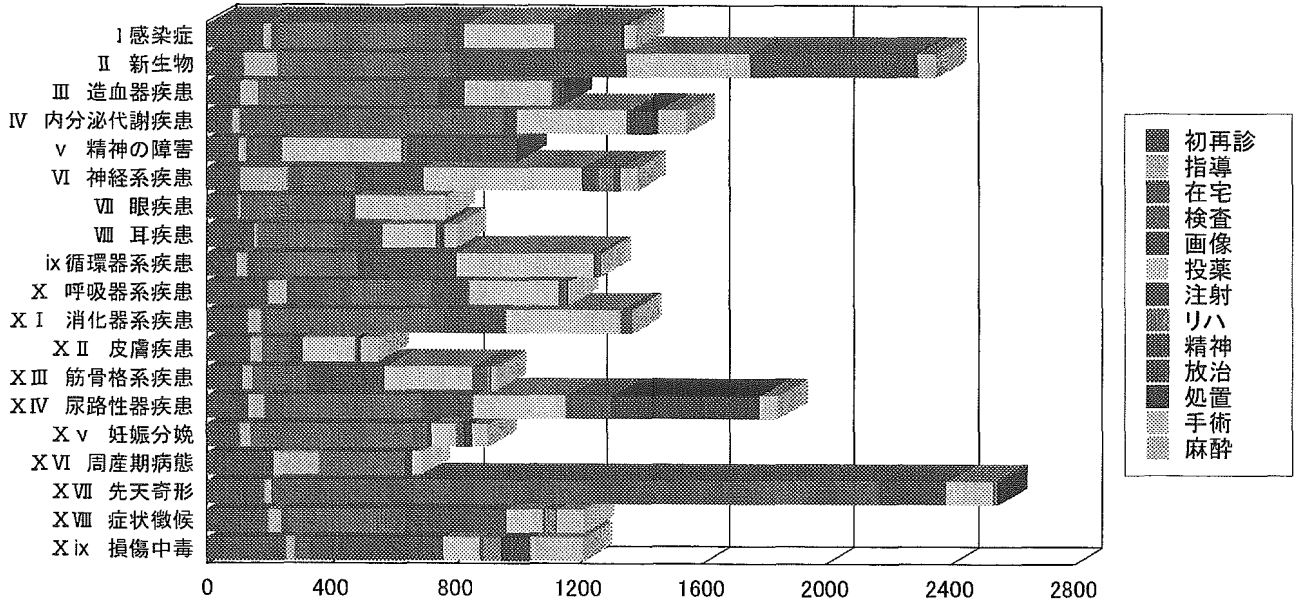
W点/W件

大学病院



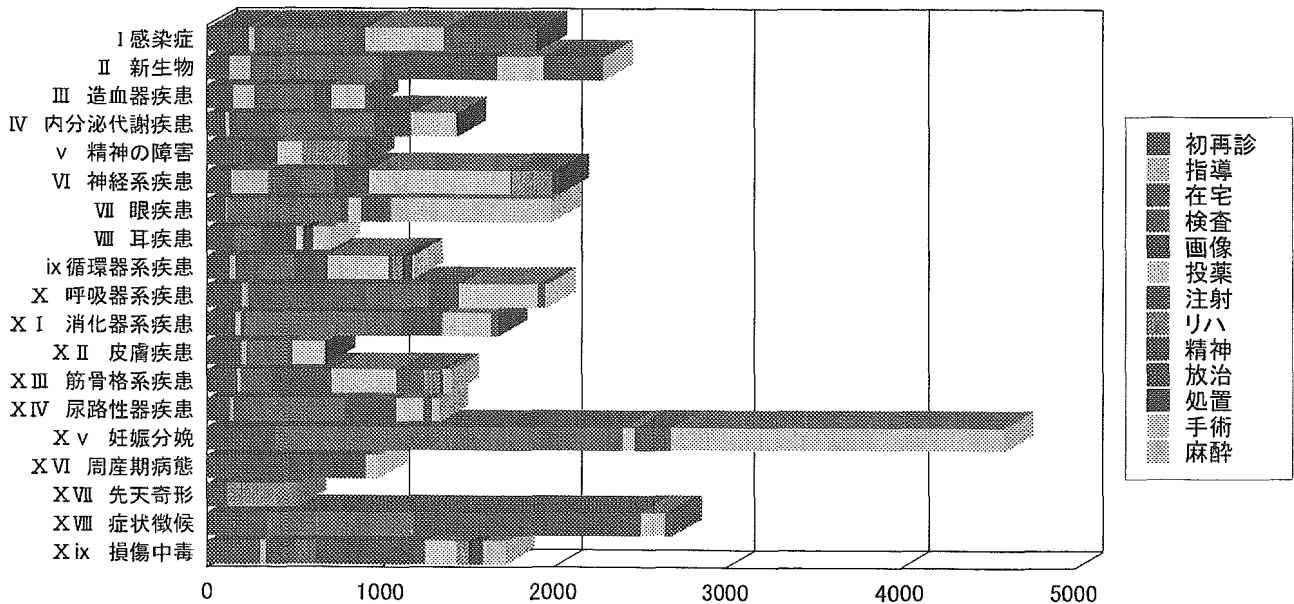
傷病分類別診療区別別点数

W点/W件
臨床研修



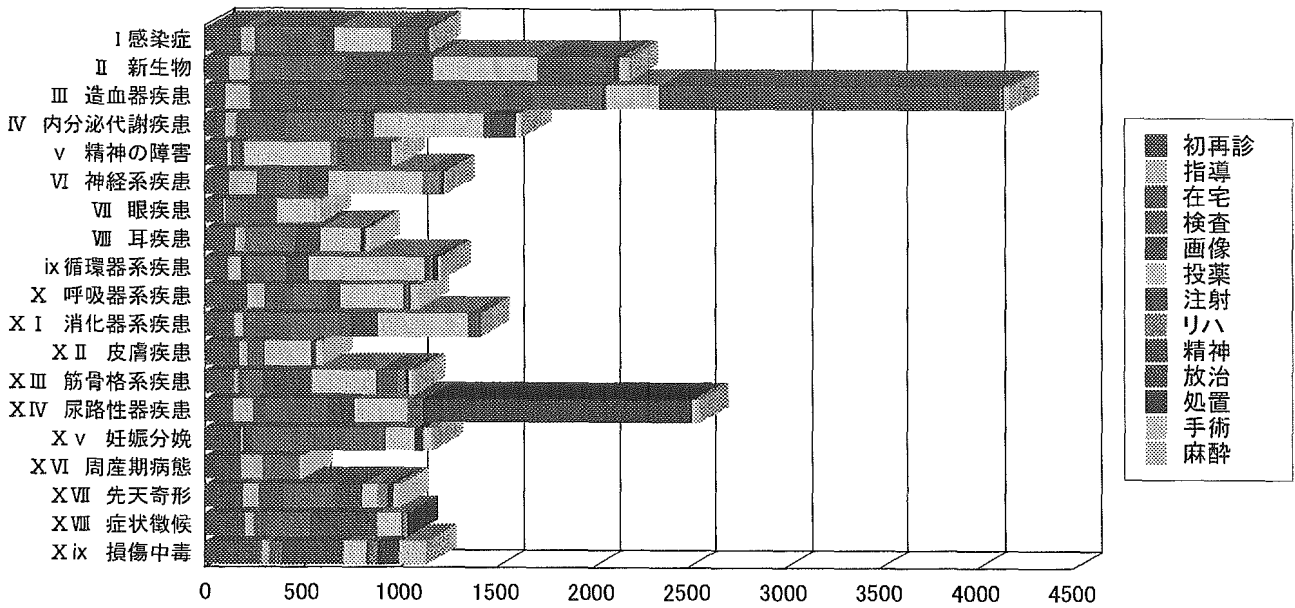
傷病分類別診療区別別点数

W点/W件
国立病院



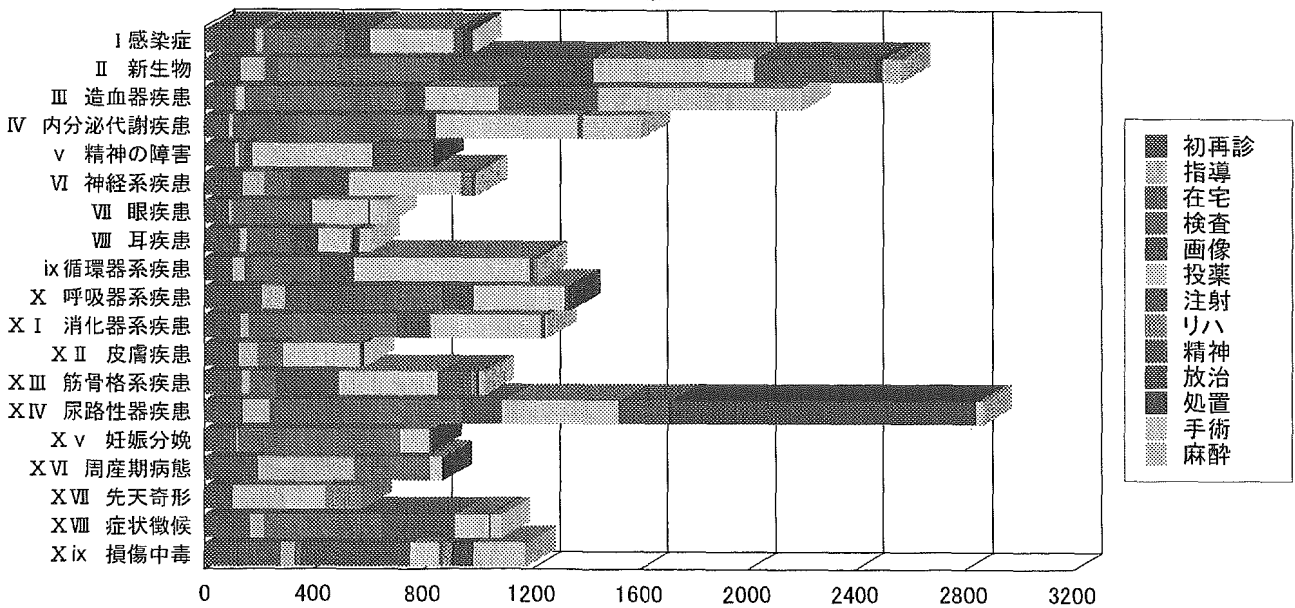
傷病分類別診療区分別点数

W点/W件
公立病院



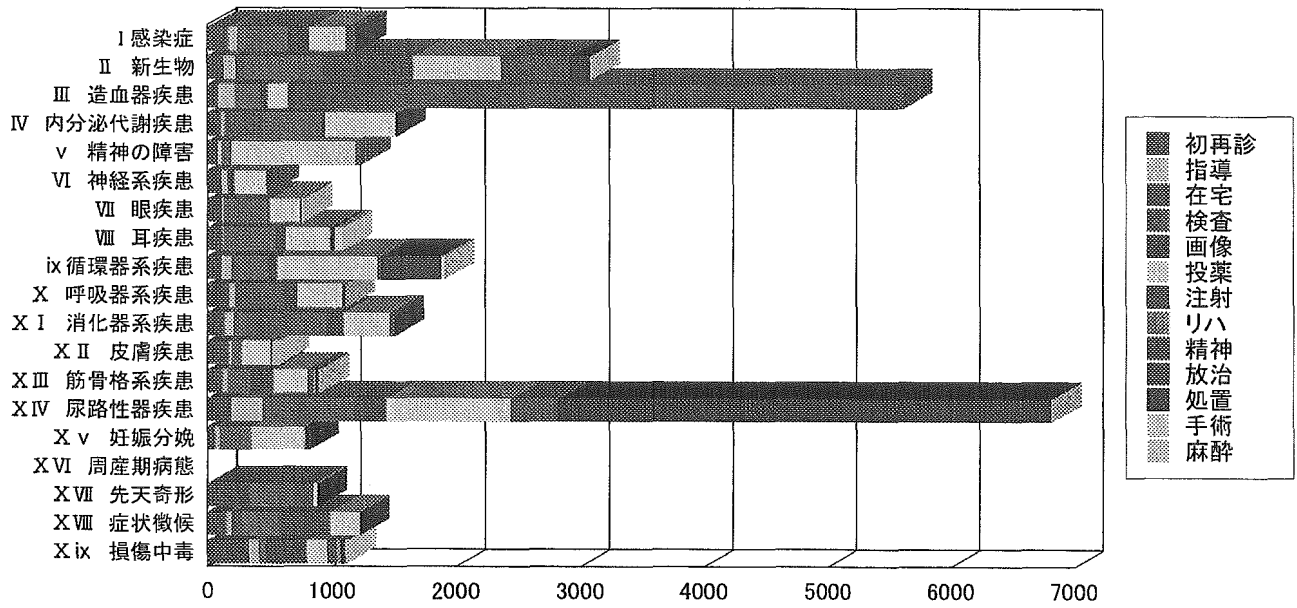
傷病分類別診療区分別点数

W点/W件
公的病院



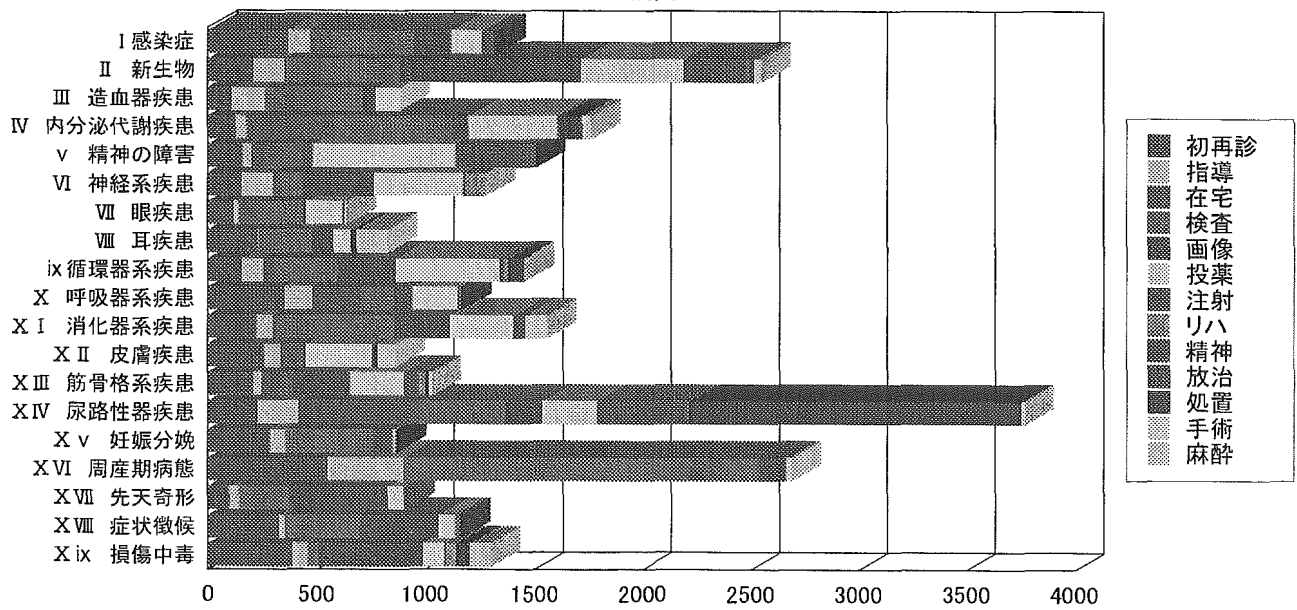
傷病分類別診療区別別点数

W点/W件
社会保険病院



傷病分類別診療区別別点数

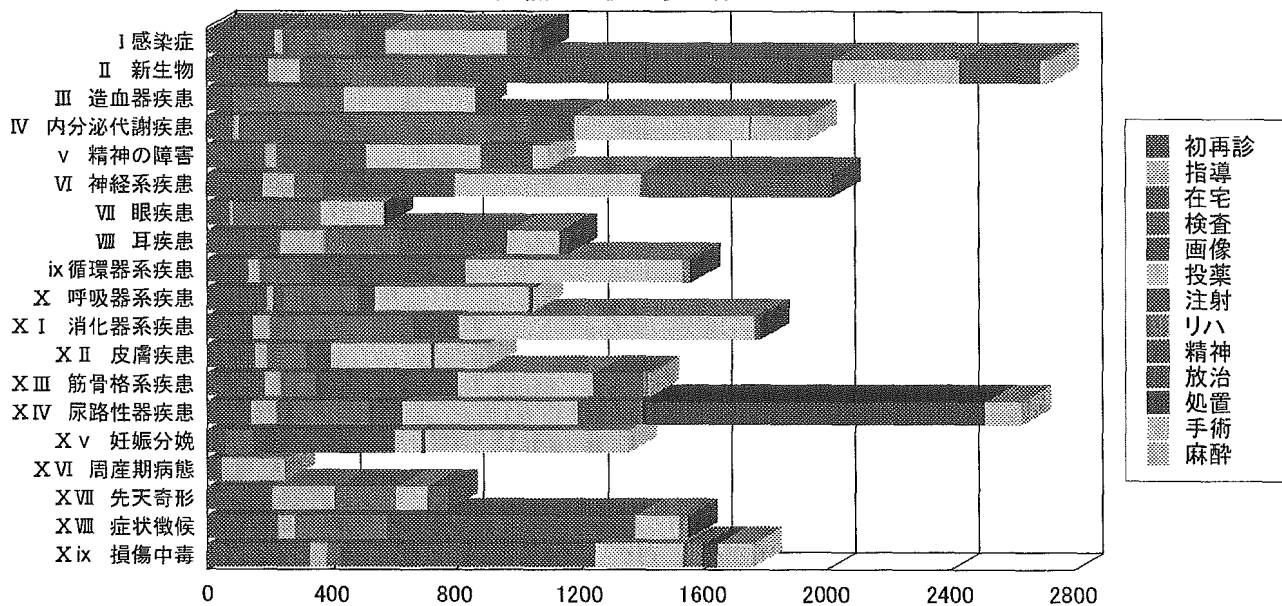
W点/W件
公益病院



傷病分類別診療区分別点数

W点/W件

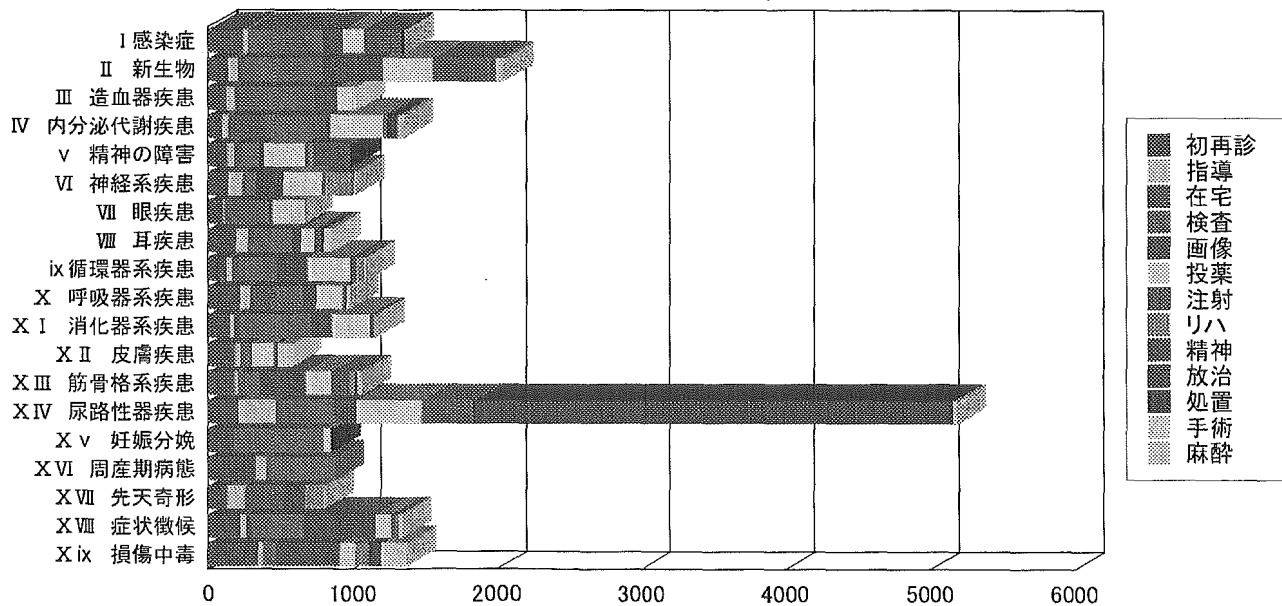
医療法人・個人等400床～



傷病分類別診療区分別点数

W点/W件

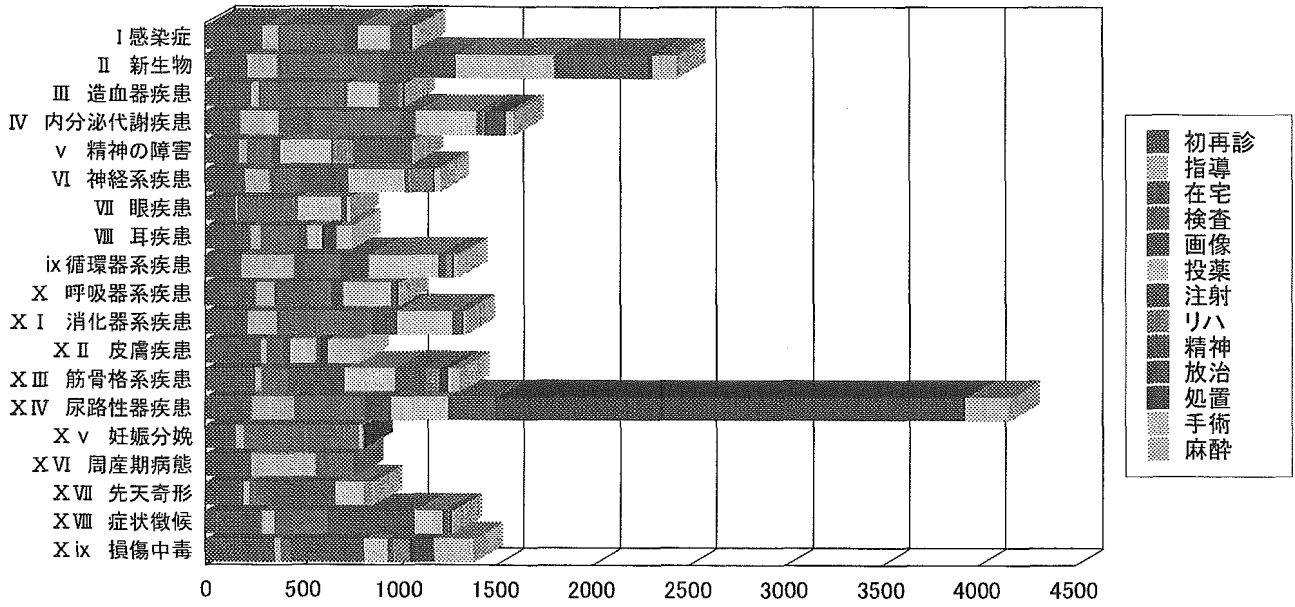
医療法人・個人等200～399床



傷病分類別診療区別別点数

W点/W件

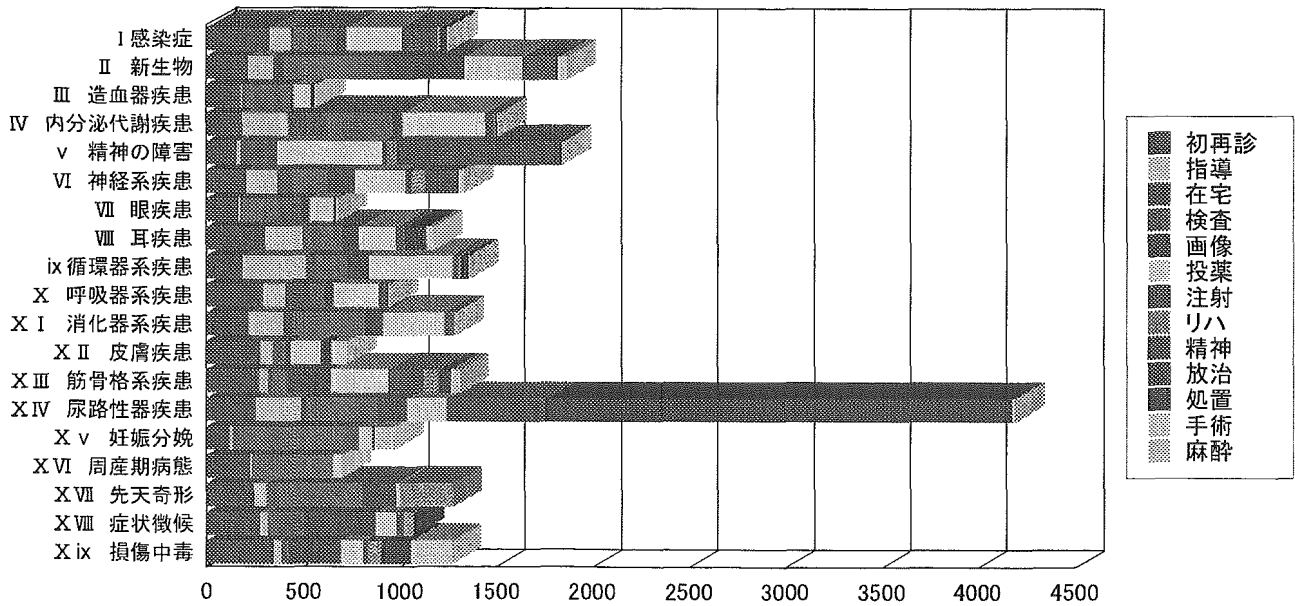
医療法人・個人等100~199床



傷病分類別診療区別別点数

W点/W件

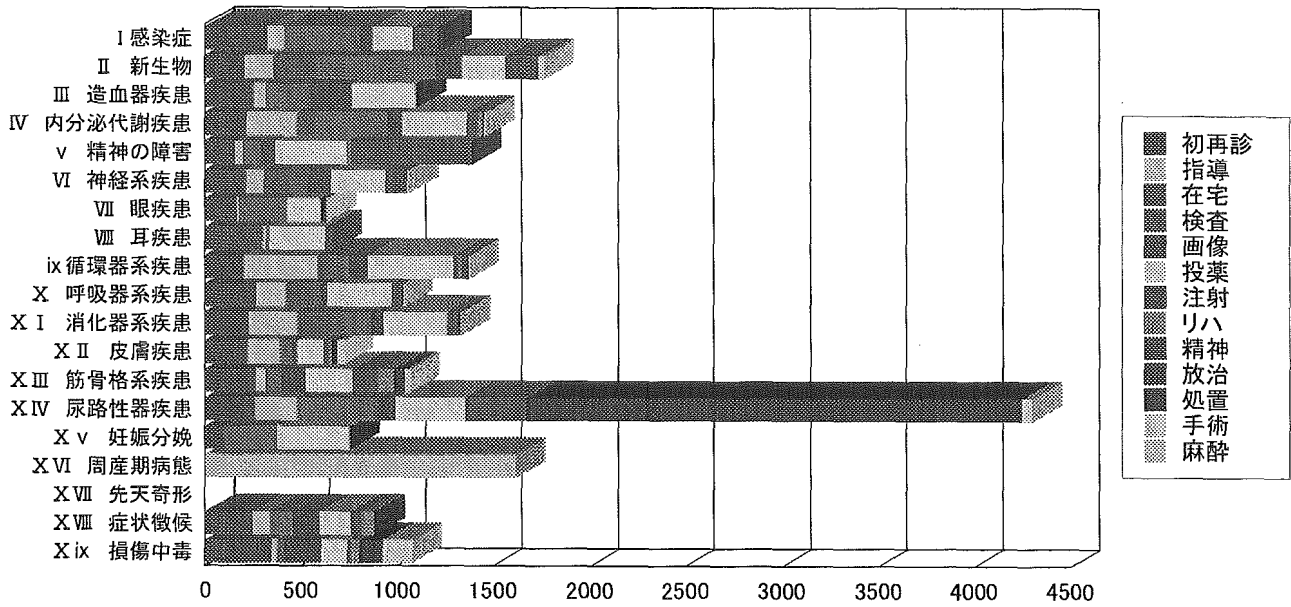
医療法人・個人等50~99床



傷病分類別診療区別別点数

W点/W件

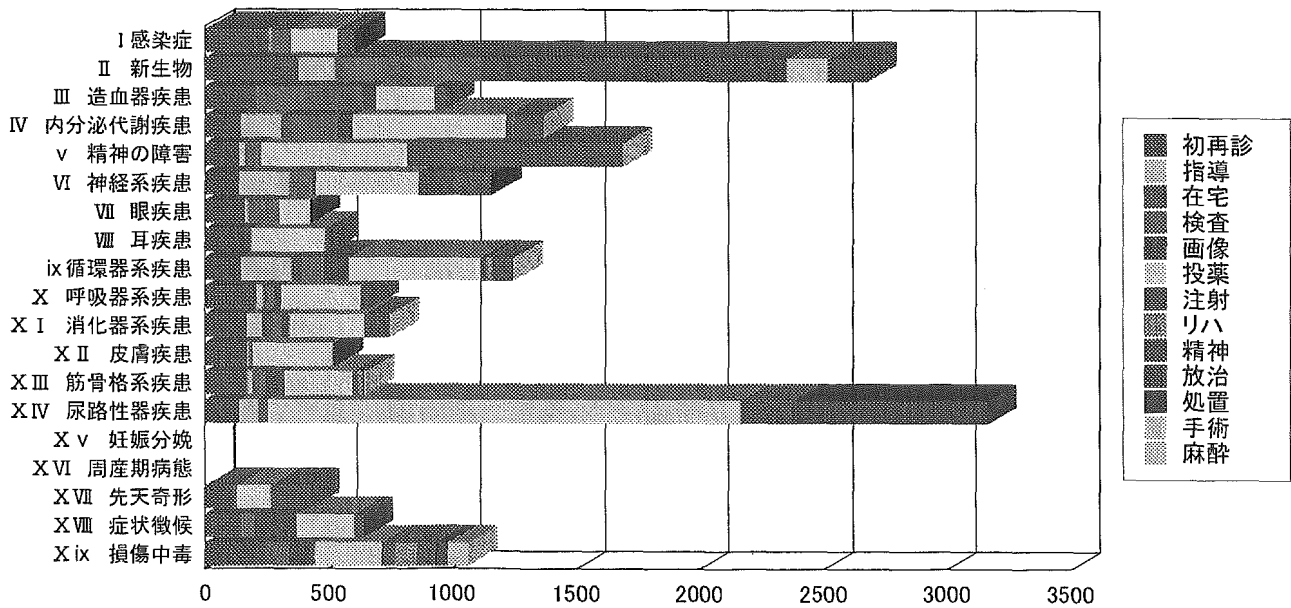
医療法人・個人等～49床



傷病分類別診療区別別点数

W点/W件

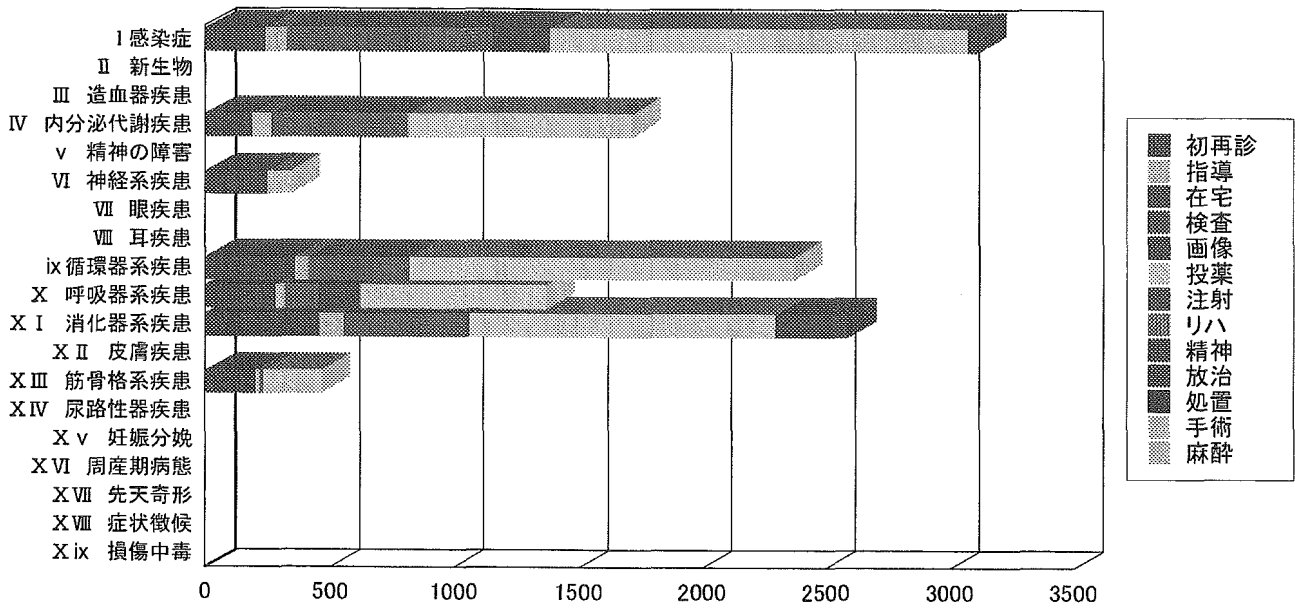
精神病院



傷病分類別診療区別別点数

W点/W件

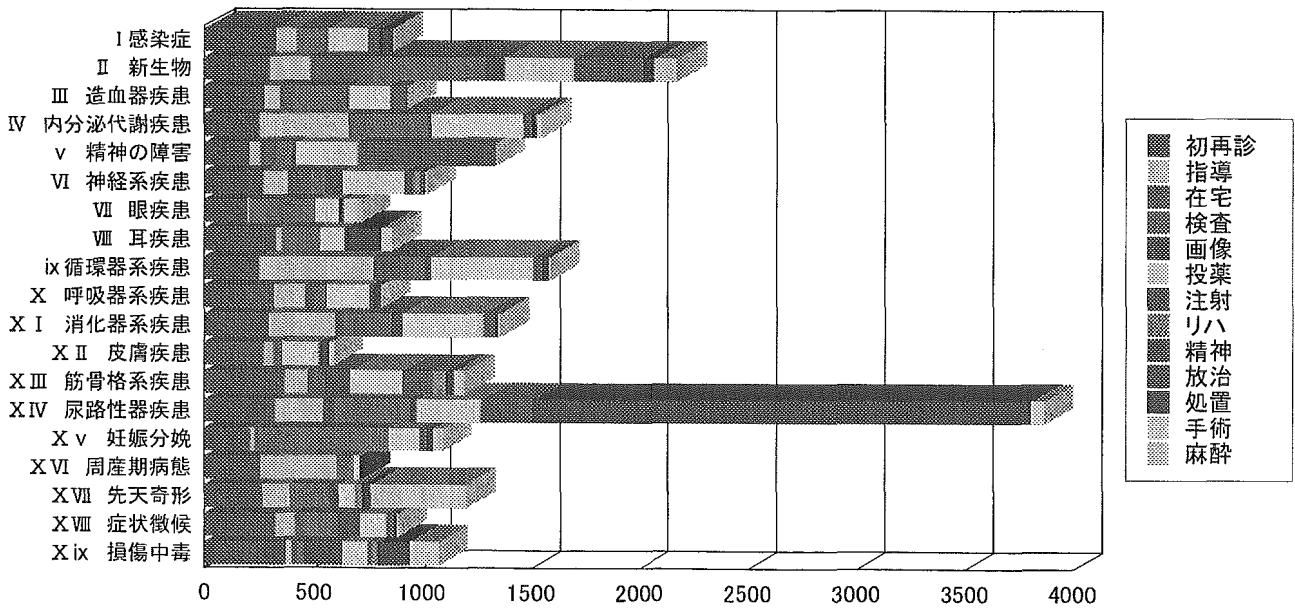
結核療養所



傷病分類別診療区別別点数

W点/W件

診療所



3-4. 傷病分類別医療機関機能分類別点数

○チャート様式

形式:	メーターチャート+表
グループ:	傷病大分類
系列:	医療機関機能分類
ページ:	診療報酬診療大区分 x (1日当たり点数、1件当たり点数)

○視点

傷病の違いによって外来診療の内容がどのように異なっているかを、医療機関機能分類別の医療資源の消費状況から分析するためのチャート。特に、診療区分別点数を、1日当たりまたは1件当たりの診療報酬点数の医療機関の機能分類による違いのバラツキ状況で比較することで、医療機関の外来機能の特徴を探り出すことができる。

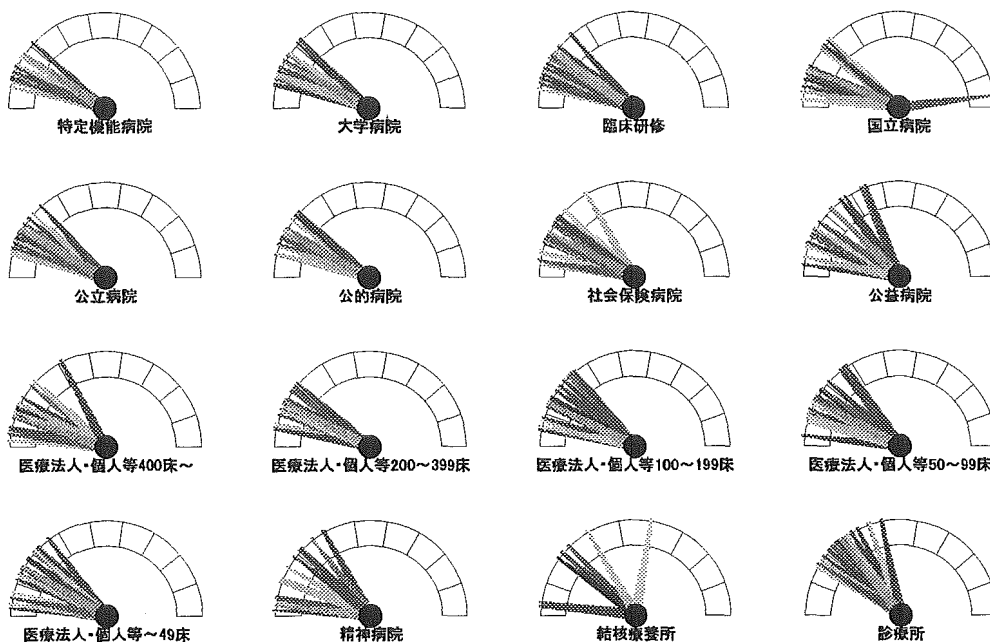
○分析結果の要点

- ・初再診料では大部分の疾患でバラツキが小さい。
- ・指導料では内分泌代謝、循環器などで医療機関分類間の差異が大きい。
- ・在宅は血液疾患を除きほぼ均質である。
- ・検査では、多くの疾患で医療機関分類間のバラツキが大きく、外来機能の差異を疾患の違いを越えて反映している可能性がある。
- ・投薬は院外処方考慮されていないため比較が難しいが、内分泌代謝、循環器等で医療機関機能分類による差異が大きい。
- ・注射では、血液疾患で非常に差異が大きい。
- ・リハビリテーションでは、神経系、循環器系、外傷等で医療機関機能分類による差異が大きい。
- ・処置では、泌尿器で医療機関機能分類による差異が大きい。
- ・手術では、血液、眼、産科、外傷等で医療機関機能分類による差異が大きい。
- ・麻酔では、新生物、消化器、外傷等で医療機関機能分類による差異が大きい。

傷病分類別医療機関分類別点数

初再診

1日あたり点数(W点/W日)



- I 感染症
- II 新生物
- III 血液及び造血系の疾患
- IV 内分泌、代謝疾患
- v 精神及び行動の障害
- VI 神経系の疾患
- VII 眼及び付属器の疾患
- VIII 耳及び乳突突起の疾患
- ix 循環器系の疾患
- X 呼吸器系の疾患
- X I 消化器系の疾患
- X II 皮膚の疾患
- X III 筋骨格系の疾患
- X IV 尿路性器系の疾患
- X v 妊娠、分娩及び産じょく
- X VI 周産期に発生した病態
- X VII 先天奇形
- X VIII 症状、徴候
- X ix 損傷、中毒

初再診 W点/W日

傷病分類	特定機能病院	大学病院	臨床研修	国立病院	公立病院	公的病院	社会保険病院	公益病院	医療法人・個人等400床~	医療法人・個人等200~399床	医療法人・個人等100~199床	医療法人・個人等50~99床	精神病院	結核療養所	診療所
I 感染症	63	56	82	57	84	107	64	140	97	88	88	106	133	151	159
II 新生物	32	35	38	33	35	37	39	48	58	35	41	52	63	52	113
III 血液及び造血系の疾患	52	37	58	109	42	51	53	46	25	65	64	90	104	107	123
IV 内分泌、代謝疾患	55	44	54	43	59	51	65	61	43	49	72	79	78	57	114
v 精神及び行動の障害	45	33	44	41	39	35	55	18	19	27	25	15	12	9	94
VI 神経系の疾患	54	51	54	11	40	70	36	45	67	29	37	42	35	28	120
VII 眼及び付属器の疾患	65	74	68	63	68	65	86	86	61	75	96	130	112	153	148
VIII 耳及び乳突突起の疾患	106	83	82	97	85	78	81	168	97	95	116	74	66	132	134
ix 循環器系の疾患	46	45	51	30	53	51	57	52	29	26	44	55	56	29	106
X 呼吸器系の疾患	79	105	98	58	94	99	93	132	77	97	107	136	115	110	176
X I 消化器系の疾患	54	54	57	56	60	59	57	73	58	65	77	87	92	76	124
X II 皮膚の疾患	66	86	87	113	103	91	110	115	107	100	128	140	106	20	177
X III 筋骨格系の疾患	51	47	56	56	57	67	55	66	67	55	65	64	64	75	88
X IV 尿路性器系の疾患	55	62	61	50	63	62	58	67	47	57	61	72	73	25	121
X v 妊娠、分娩及び産じょく	40	53	28	93	36	37	19	75	9	55	30	36	18		74
X VI 周産期に発生した病態	43	44	36	433	46	59	25	87	19	89	123	91	27		81
X VII 先天奇形	79	46	89	24	78	48	150	30	53	63	66	47		56	139
X VIII 症状、徴候	106	112	124	101	121	100	98	174	156	103	128	140	89	94	196
X ix 損傷、中毒	86	71	76	59	73	70	70	113	46	69	67	72	76	15	129